

【現役生対象】

2023 年度 クラブ活動について

1. 目的

現役奨学生(以下「現役生」という)、OBOG 奨学生（以下「OBOG」という）がオンラインもしくは対面にて、「学習および仕事」を軸とし、コミュニケーションおよび情報交換を通じお互いの成長を図るため、とします。

2. 実施方法

引き続きオンライン(Zoom)を主とします。但し、新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけや、感染状況を考慮したうえで、対面実施をする可能性もあります。

各クラブ LINE グループも活動の一部とします。（任意参加）

3. 実施内容

現役生と OBOG の混合クラブ活動方式を基本とし、種類は以下の通りとします。

- ・保育士・幼稚園教諭クラブ
- ・精神保健福祉士クラブ
- ・社会福祉士クラブ
- ・子ども・福祉関連情報交換クラブ
- ・高齢者福祉クラブ

※事前登録制/複数登録可能。

※お試し参加申し込み可能。

※各クラブにおいて、部長は OBOG、副部長は現役生とします。（立候補制）

※立候補があれば、OBOG は部長以外副部長 1 名、現役生は副部長 2 名を定めます。

※部長、副部長を中心として現役生や OBOG が能動的に取り組むものとします。

※複数クラブで合同開催も可能とします。

※財団はオブザーバーとしてクラブ活動に参加します。

4. 実施日程について

毎月、財団が指定した日（月に 1 日）に財団が Zoom を立ち上げ、財団が参加者の入室を許可します。

※各クラブの実施時間が重なる場合はブレイクアウトルームを作り実施します。

【2023 年度財団 Zoom 運営日】

時間帯：9 時～12 時終了まで 18 時～21 時終了まで

- ・4月16日(日)
- ・5月14日(日)
- ・6月25日(日)
- ・7月30日(日)
- ・8月20日(日)
- ・9月3日(日)
- ・11月19日(日)
- ・12月3日(日)

・1月14日(日)

・2月4日(日)

・3月17日(日)

※10月は財団事業の予定により、財団 Zoom で実施は出来ません。

5. 特例対応について

財団指定日以外にクラブ活動を実施する場合、部長、副部長のいずれか所有の Zoom のアカウントの使用を特例として許可をいたします。

※その場合、実施日程を決定後、部長等代表者の Zoom アカウントで ID・パスコードを発行し、事前に財団へ連絡をしていただきます。

※Zoom 無料版のアカウントは時間制限があるため、通常は 40 分後に接続が切れます。ただし、切れた後に再接続をする事でミーティングは継続できます。不便が生じますが、ご容赦の程お願いします。

※財団は適宜オブザーバーとしてクラブ活動に参加いたします。(毎回参加ではありません)

6. 実施手順について

① 部長もしくは副部長が、実施日程を決定します。

② <特例の場合> 部長もしくは副部長のうち代表者を定め、代表者のアカウントで ZoomID・パスコードを作成します。

③ 部長もしくは副部長は財団へ日程とテーマを実施 2 週間前までに連絡します。

<特例の場合> ZoomID・パスコードも連絡します。

④ 財団は、クラブ登録者全員へメールにて日程とテーマ・内容および ZoomID・パスコードを通知します。

⑤ 財団ホームページ「お知らせ」および「奨学生専用ページ」にて、日程を通知します。

7. クラブ活動未登録者のお試し参加について

・財団ホームページ「お知らせ」および「奨学生専用ページ」に「クラブ活動実施日程」を掲載します。

お試し参加をしたい方は、財団へ E メールあるいは電話で連絡をお願いします。

・お試し参加をした後、継続参加を希望する場合は財団へ連絡してください。登録いたします。

8. クラブ活動内の注意事項

・Zoom クラブ活動はビデオオン、ミュート解除で参加するのが基本です。(理由がある場合は、財団まで事前に申し出をお願いします)

・自己の利益を図る行為、自己に関係する団体または個人へ便宜を図ろうとする行為、政治活動、宗教活動およびそれらへの勧誘などの行為、当クラブ活動の目的から逸脱する行為は禁止します。

・「奨学生誓約書」の誓約事項を遵守すること。

※上記に反する行為が発覚した場合、当該登録者の登録を抹消し今後のクラブ活動参加はできないものとします。

※本活動は、年度ごとに見直しを図ります。